

クリントン国務長官、新たに3人の科学特使を任命（11月8日）

国務長官（Secretary of State）のヒラリー・クリントン氏（Hillary Rodham Clinton）は11月8日、新科学特使（Science Envoy）として、コロラド大学ボルダー校（University of Colorado at Boulder）土木工学教授のバーナード・アマデイ氏（Bernard Amadei）、マサチューセッツ工科大学（Massachusetts Institute of Technology）前学長でハーバード大学ケネディ・スクール（Harvard University's Kennedy School）客員教授のスザン・ホックフィールド氏（Susan Hockfield）、ワシントン大学セントルイス（Washington University in St. Louis）生物学教授のバーバラ・シャール氏（Barbara Schaal）の3人を任命したことを発表した。

これら3人は、2009年に始まった科学特使プログラムの第3次特使として、科学技術及びイノベーションを外交手段として外交相手国との絆をさらに深めながら新たな関係を育み、地球規模の課題に共同で取り組む国際協力を促進すると共に、諸外国との交流から得られた見識に基づいて、大統領府、国務省及び米国科学コミュニティーに対して助言を行うことになる。

過去の科学特使は、エジプト、モロッコ、チュニジア、南アフリカなどを始めとする19カ国を訪問している。

なお、クリントン国務長官の発言内容全文は、
<<http://www.state.gov/secretary/rm/2012/11/200294.htm>>からダウンロード可能。

U.S. Department of State, U.S. Science Envoy Announced

<http://www.state.gov/r/pa/prs/ps/2012/11/200356.htm>